

総合政策学部生の皆さんへ

総合政策学部長 青木英孝

総合政策学部で提供するオンライン授業の実施に伴う環境整備について（重要）

2020年度前期において総合政策学部では、感染拡大防止の観点から、インターネットを活用したオンラインでの講義や演習の実施を予定しています。十分な質での教育提供を行うため、学生の皆さんには、以下に示すような受講環境の整備をお願いします。

1. デスクトップPCもしくはノート型PCの準備

- OSについては、Windows、Macのいずれでも構いません。また、過去数年内に購入したものであれば、性能的には問題ありません。
- 講義資料は多くの場合、MS Office（PowerPoint、Word、Excel）、もしくは、PDFの形式で配布されますので、資料閲覧に必要なソフトを導入しておいてください。なお、**本学の学生であれば、Officeソフトは無料で利用可能**です。（別紙参照）
※ ウイルス対策ソフトは、常に最新のアップデートを適用するように注意してください。

2. Webカメラおよびマイクロフォンの準備

- **演習や語学の場合は双方向環境が必要**なので、早めに準備するようにしてください。
※ カメラを使用する際は室内のプライバシーに注意してください。気になる場合は、仮想背景を使うなり、椅子の後ろに衝立を立てるなどの工夫を各自行ってください。

3. 制約の少ないブロードバンド環境（※最重要）

- 受講に当たっては、**光ファイバーやケーブルインターネットといった固定ブロードバンド環境、または月間通信量上限のない無制限プランへの移行を済ませて**ください。
※ 遠隔講義の場合、100分で最大0.6ギガ程度のデータが消費される可能性があり、スマホのテザリングや月間上限のあるモバイルルータを使った接続では、ギガ（データ通信量）切れになる可能性が高いです。

4. プリンター

- 課題によってはmanaba等で配布される資料を印刷する必要がある場合があります。自宅に設備がない場合は、近所のコンビニ等で印刷可能です。（[参考 URL](#)）

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、本取組が年度後期にも及ぶかもしれません。その際は、改めて連絡致します。総合政策学部からの連絡には、十分注意をしておいてください。

上記に関する質問がある場合や、ブロードバンド環境の整備が困難である場合は、4月21日（火）17時までに総合政策学部事務室（[お問い合わせフォーム](#)）にご相談ください。